

# 大野、4年ぶりの大舞台

阿部きょうだい、2年連続Vなるか

8/24

世界柔道、あす開幕

柔道の世界選手権があり、来夏の東京五輪で会場となる日本武道館で開幕する。全日本柔道連盟は、今大会で優勝し、11月のグランプリ大阪大会も制した選手を早期に五輪代表とする選考方式を導入。好成績を残した選手は、1年後に大きく前進する。日本勢は個人戦の男女各7階級に9人ずつが臨み、最終日9月1日の混戦では3連覇を狙う。

第2日の26日は日本選手4人が登場。男子66kg級で2連覇中の阿部一二三と、2連覇中の向翔一郎が、2連覇を狙う。2年ぶりの王座を狙える。2016年リオデジャネイロ五輪優勝をしている丸山城志郎(ミキハス)もタイトルに近い存在。阿部詩に昨年の決

勝敗れた志々目愛(了徳寺大職)は、敗れたが、雪辱と2年ぶりの王座を狙える。

2016年リオデジャネイロ五輪男子66kg級金メダルの大野将平(旭化成)

調な仕上がり。60kg級は3勝敗られた志々目愛(了徳寺大職)は、勝敗したが、雪辱と2年ぶりの王座を狙える。

(バーグ24)と実力者の永山竜樹(了徳寺大職)の争いか。

復活を期す男子重量級は、100kg超級でリオ五輪銀の原沢久喜(百五銀行)男子73kg級を制した大野将

庄倒的な勝ち方で2016年リオデジャネイロ五輪の大野将平(旭化成)が、それ以来の世界選手権の大舞台となる世界選手権に臨む。いつも通りの国際大会に出るんだという感じ。

大野は橋本を上げて東京五輪代表争いに参戦。大野は最激戦の中

に置かれていた。(バーグ24)が2年ぶりの王座が懸かる大会。勝った負けたライバルについて聞かれると、「興味ないと繰り返し、己との闘いに向

が、昨年に続き五輪連覇中のテディ・リネール(ランス)不在の中で頂点を狙う。全日本選手権王者のウルフ・アロン(了徳寺大職)は、100kg級で2年

19歳の素振輝(環太平洋大)

が、ぶりの世界一に挑む。女子は70kg級の新井千鶴(三井住友海上)の3連覇なるか。78kg超級は女王の朝比奈沙羅(バーグ24)と

彼を制した前回からの上積みが期待できる。

ぶりの世界一に挑む。初日に出場する48kg級の渡名喜風南(バーグ24)が2年ぶりの金をつかめば、女子は5階級を制した前回からの上積みが期待できる。

## リオ以来の「世界」へ

悠然と構える金メダリスト



強化合宿で乱取りに励む大野将平(奥)=5日、延岡市民体育館

平(旭化成)が、それ以来の大舞台となる世界選手権に臨む。いつも通りの国際大会に出るんだという感じ。静かな表情で悠然と構えるが、心中は燃えている。強化合宿では気迫を感じさせ、入念に準備を重ねてきた。

大学院の修士論文に集中するため、一時期裏戦を離れた。その間、73kg級は橋本壮市(バーグ24)が17年の世界王座に就いた。66kg級で五輪2大会銅メダル、世界選手権3連覇を果たした海老沼匡(同)も階級を

上げて東京五輪代表争いに参戦。大野は最激戦の中

に置かれていた。

が、表こそ橋本に譲ったが、ジャカルタ・アジア大会から負けなし。今年4月の全日本選抜体重別選手権では、海老沼橋本を続けて下し、世界切符をもぎ取った。重要な五輪前にリードを奪い、頂点を極めた男の面目を示した。

柔道に限らず、各競技で不調に苦しむ金メダリストが自立つ中、「心だけは折れない」と不敵に笑う。3度目の王座が懸かる大会。勝った負けたライバルについて聞かれると、「興味ないと繰り返し、己との闘いに向

い」と観した言葉に搖るぎさを見てもらえたうれしさ。

かくのぞく。